

スチームトラップ状態監視

広域モニタリングシステム

こんなことでお困りではありませんか？

対象設備 スチームトラップ

課題 場内各所にあるスチームトラップの状態把握



▶ 高所や危険区域にあるスチームトラップは、点検頻度が低かったり、点検できていなかったりする。そのため、蒸気が漏れたままとなっていて、エネルギーロスとなっている場合がある。

▶ スチームトラップの点検には専門知識と機材が必要なため、通常の巡回点検では不具合を捉えにくい。



手軽にスタート！広域モニタリングシステムで遠隔監視の課題解決



広域に存在する設備を遠隔監視で統合管理することが可能です。
クラウド環境を活用して時間とコストを抑え、
効率的に監視システムの構築を進めることができます。



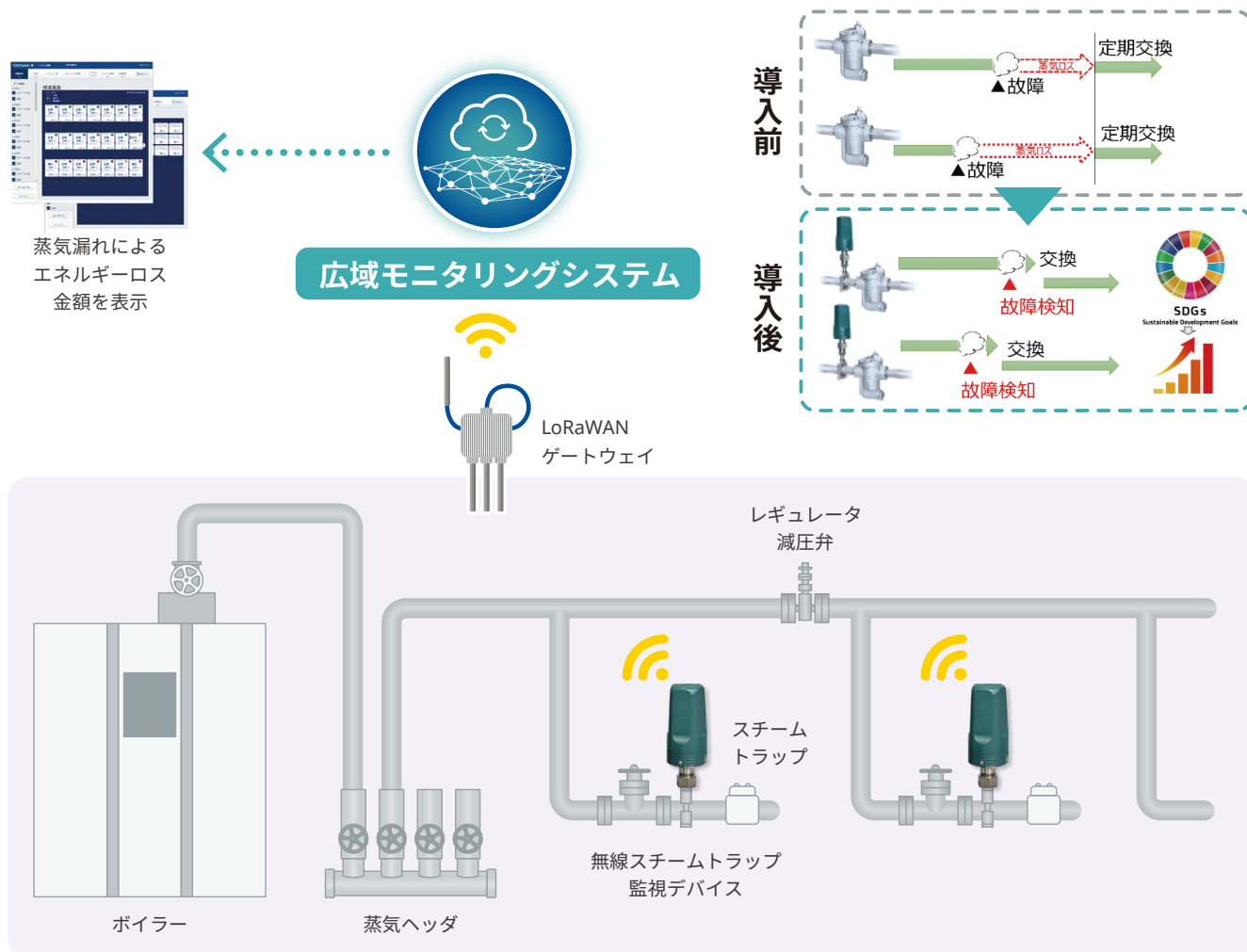
課題解決による価値

- ☑ 点検が難しい高所や危険区域にあるスチームトラップに監視モジュールを適用することで、いままで気づかずに蒸気漏れとなっていた箇所に気づいて、メンテナンスができる。エネルギーロスの抑制につながる。
- ☑ 専門知識と機材を用いることなく、監視画面で遠隔からスチームトラップの不具合を捉えることができる。



システム構成案

場内の監視対象としたスチームトラップに無線スチームトラップ監視デバイスを設置し、スチームトラップの蒸気漏れや詰まりを検知します。検知したスチームトラップの蒸気漏れや詰まりを広域モニタリングシステムに集約し、スチームトラップの状態を監視します。これにより、どこのスチームトラップで故障が起きているのか早期に発見することができ、すみやかに故障したスチームトラップを交換することができます。



機器概要一覧

カテゴリ	製品	備考
クラウド	広域モニタリングシステム	収集周期60分、50計測データ
通信	無線通信接続ライセンス	
通信機器/データ収集	LoRaWANゲートウェイ	
センサ	無線スチームトラップ監視デバイス	

適用業種

石油、化学、電力、医薬品、食品、紙パルプなどスチームトラップを用いる業種全般

Co-innovating tomorrow、OpreXおよび本文中に掲載の横河電機株式会社の商品名称は、横河電機株式会社の登録商標または商標です。その他、本文中に使われている会社名および商品名称は、各社の登録商標または商標です。

横河電機株式会社

横河プロダクト本部コントロールセンター DXパッケージビジネス部
〒180-8750 東京都武蔵野市中町2-9-32

横河ソリューションサービス株式会社

ライフサイクルビジネス本部ビジネスイノベーションセンターアセットマネジメントビジネス2部販売推進Gr
〒180-8750 東京都武蔵野市中町2-9-32

記載内容は、お断りなく変更することがありますのでご了承ください。
All Rights Reserved, Copyright © 2024, Yokogawa Electric Corporation.



お問い合わせは

メール : wam_formoreinfo@cs.jp.yokogawa.com
ホームページ : <https://www.yokogawa.co.jp/wams/>

Printed in Japan, 510(AZ) [Ed:03d]